

2017年 10月 16日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部で
全脊椎のレントゲン撮影を受けたことがある患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院中央放射線部では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

長尺 DR システムの導入による一般撮影における全脊椎撮影の効率化に関する検討。

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 放射線医学講座 助教 佐藤 大樹

3. 研究の目的

長尺 DR システムの導入により、全脊椎撮影の検査時間を短縮することができるのかを検討する。現在長尺 DR システムが導入されている施設は少なく、長尺 DR システムの有用性を検討し、発信していくことを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

平成 28 年 11 月 1 日から 12 月 31 日までと平成 29 年 4 月 1 日から 5 月 31 日の期間中に、全脊椎 2 方向のレントゲン撮影を受けられた方です。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは検査時間に関する情報のみです。

(3) 方法

対象となる患者さんの撮影した画像情報から、検査開始時間と検査終了時間を抽出します。2つの期間内では装置の更新に伴い、それぞれ違うシステムで撮影を行っておりました。そこで、検査時間の違いがあったのかを比較し検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表させて頂きますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先 (研究の主担当者)

和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部 高野 裕豊 (たかの ゆうと)

和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1 TEL : 073-447-2300 (内線 2240) FAX : 073-441-0512